



# 森の幼稚園へようこそ 港区立白金台幼稚園 11月園だより

令和元年 10月29日  
園長 新井 智子

〒108-0071  
港区白金台  
3-7-1  
(3443) 5666



<http://shirokanedai-kg.minato-tky.ed.jp/>

運動会 5歳児の鳴子を持った  
「よさこい琉球王」の踊り



未就園児対象  
ペンギンミニ運動会で踊る4歳児



## 感動！森の運動会

園長 新井 智子

雨のため日曜日開催となった「森の運動会」が、地域や保護者の皆様のお力添えで盛会に終わりました。どの学年も、子どもたち一人一人がのびのびと演技し、思い切り走りました。勝敗を競う面白さだけではなく、友達の頑張りに声援をおくったり大勢でダイナミックに行う楽しさを味わったりと、多くのことを経験することができました。一つひとつの競技後の満足げな笑顔がそれを物語っていました。

特に、今年の年長組は、スポーツマンシップの言葉通りの素晴らしい取組を見せてくれました。競う時は力いっぱい、「ノーサイド」になれば互いに「ありがとう」と自然に握手する態度は見ていて清々しいものでした。

また、すべての取組で皆様の声援や励ましの言葉が、大きな後押しとなり自信につながったことと思います。スムーズな運営を支えていただいた運動会委員をはじめ、保護者の皆様に心より感謝いたします。

今は、学年や学級単位で行ってきた活動を、園庭でいろいろな学級カラーの帽子が混じり合い、それぞれ好きな遊びに向かっている姿があります。4歳児が、森のリレーコースをゼッケンを着けて走ったり、5歳児にバトンの渡し方を教えてもらったりしています。また、3歳児が4歳児と一緒にダンスを踊ったり、みんなで玉入れをしたりする姿もあります。至るところで5歳児が「先生」として踊りや競技を教え、遊びをリードしていく様子が見られます。5歳児が運動会を機に成長し、自信や有用感をもって年下の友達にしっかりとした態度で接しているたくましさは素晴らしいものです。また、年下の子どもたちは、あこがれの気持ちを募らせ、やってみたいことに積極的に取り組み、生き生きと体を動かしています。3・4歳児にとっても経験の幅を広げる機会になっていることを実感します。

こうして、「森の園庭」で豊かな遊びや幼児間の関わりが、秋とともにじっくりと深まっています。

### <今月の指導のねらい>

#### 3歳児

- 着替えや片付けなど、生活に必要なことに自分から取り組み、できた満足感を味わう。
- 友達と同じ場で、自分の思いを言葉や動きで表し、一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
- 木の実や落ち葉など、秋の自然物に触れ、親しみをもったり遊びに使う楽しさを感じたりする。

#### 4歳児

- 自分の思いやイメージを伝えたり、相手の考えを聞いたりしながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
- グループや学級の友達と過ごす喜びを感じ、生活に必要なことに進んで取り組もうとする。
- 園庭の落ち葉や木の実などの自然物に関心を持ち、触れたり集めたりして遊びに取り入れる楽しさを味わう。

#### 5歳児

- 学年や学級の友達と共通の目的を持ち、自分の力を発揮したり友達の良さに気付いたりしながら活動を進めていく。
- 遊びや生活の中で見通しを持ち、一日の流れを意識しながら遊びに取り組む。
- 秋の自然に関わり、気付いたことを伝え合ったり、遊びに取り入れたりすることを楽しむ。

